

科学技術イノベーションによる 地域社会課題解決 (DESIGN-i) について

令和元年10月29日

科学技術・学術政策局
産業連携・地域支援課
地域支援室



DESIGN-iについて

地域の目指すべき将来像を描いた「未来ビジョン」の実現に向け、地域内外の多様な業種、分野、年齢層のステークホルダーを巻き込みながら、コミュニティを形成し、当該コミュニティが中核となって、ビジョン達成の障壁となっている様々な社会課題を科学技術イノベーションを活用することで解決する取組を支援する。これにより、地域コミュニティによる科学技術イノベーションを活用した自律的な社会課題解決に向けたサイクルを回すことを促進させるとともに、このような一連のサイクルを回しながら、新たな価値を地域から創出することで、地域社会の変革を目指す。

公募結果

- 公募期間：平成31年4月24日（水曜日）～令和元年6月7日（金曜日）
- 提案件数：**45件**

審査・選定方法

「科学技術イノベーションによる地域社会課題解決(DESIGN-i)公募要領」及び「科学技術イノベーションによる地域社会課題解決(DESIGN-i)審査実施要領」に基づき、外部有識者により構成される「科学技術イノベーションによる地域社会課題解決(DESIGN-i)審査委員会」における審査を踏まえ、文部科学省において採択。

審査結果

外部有識者の審査を踏まえ、**4件の採択**を決定。

- 新潟県佐渡市×国立大学法人新潟大学
- 福井県鯖江市×国立大学法人福井大学
- 兵庫県×国立大学法人神戸大学
- 広島県東広島市×国立大学法人広島大学

DESIGN-i 令和元年度 採択地域・テーマ概要

佐渡市×新潟大学

里山創生「佐渡モデル」の構築

里山地域において、生物多様性と農業技術革新が共存するエコロジカル・コミュニティのモデル＝『佐渡モデル』の構築を目指す。

統括プランナー：豊田 光世
(新潟大学佐渡自然共生科学センター准教授)

特色：

- ・統括プランナーは佐渡島をフィールドとした社会課題の抽出・合意形成の実践を10年以上実施。
- ・対話型協働探究の場である「未来会議」（構成員：対象地域住民、RDTメンバー、専門家）と、技術的解決を探る「ソリューションチーム」との協働で課題抽出・研究シーズ探索を行う。



鯖江市×福井大学

若者×地場産業で共創する地域未来文化「SABAEとは？」

新旧の地域産業（眼鏡、漆器、繊維、IT等）を創出発展させながら、新たな意味や価値を提供するモノやコトを共に創造・提供し続ける自律的な仕組みを構築、ヒトを含めた地域定着を推進する。

統括プランナー：山岸 充（株式会社わどう代表取締役）

特色：

- ・統括プランナーは、若くして地域事業支援、貿易&海外対応代行(めがね)、Webサイト作成など幅広く活動。大手企業の地域誘致や雇用創出にも実績あり。
- ・SDGsの推進を理念として定めた重点施策のうち「世界への挑戦と創造(鯖江市ならではのものづくり)」をテーマに、鯖江市の地域産業振興について仮説を構築・検証する。



兵庫県×神戸大学

農林水産資源を起点とした地域の魅力拡大方策の検討

農林水産資源を活用した、農業振興と食による地域活性化（西脇）と、次世代農林水産業の教育フィールドの実現に取り組む（南あわじ）。

統括プランナー：信時 正人
(UDCイニシアチブ理事・神戸大学客員教授)

特色：

- ・統括プランナーは、長年民間企業にてPPPやPFIに関与。東大柏の葉アバンテザイセンサーを創設する等、公・民・学連携に実績。
- ・市民・技術者・学生を巻き込んだ「未来洞察+アイデアソン」により未来ビジョンを設定する。



東広島市×広島大学

サステナブル・ユニヴァーシティ・タウン構想の実現

地域における大学の在り方を転換し、国内のみならず、世界中の若者や起業家に選ばれる魅力的なまちづくりを通じて、人口減少問題への新しいアプローチに取り組む。

統括プランナー：金子 慎治
(広島大学大学院国際協力研究科教授)

特色：

- ・統括プランナーはアジアを中心に大学や国際機関、民間企業と連携し、貧困地域の公共政策に関するフィールド調査研究を実施。
- ・イノベーション人材を中心とした人口増加モデルを想定し、ステークホルダー会議等を通じて戦略的シナリオを作成する。

